

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立大国小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	浪速区
学 校 名	大阪市立大国小学校
学 校 長 名	前木場 亜希子

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立大国小学校では、第6学年 16名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立大田小学校の結果概要

今年度の国語の平均正答率は、全国平均よりも23.9%低かった。学習指導要領の内容では、全国平均よりも「（１）言葉の特徴や使い方に関する事項」が26.2%、「（２）情報の扱い方に関する事項」が5.4%、「Ａ 話すこと・聞くこと」が40.8%、「Ｂ 書くこと」が20.7%、「Ｃ 読むこと」が19.0%低かった。

算数の平均正答率は、全国平均よりも18.4%低かった。領域別では、全国平均よりも「Ａ 数と計算」が16.9%、「Ｂ 図形」が27.0%、「Ｃ 測定」が11.4%、「Ｃ 変化と関係」が21.1%、「Ｄ データの活用」が25.3%低かった。

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

選択式の問題形式で正答率が低かった。内容はある程度捉えているが、そこから目的・意図・効果まで考えることに課題が見られた。「読むこと」の平均正答率は、少しずつ全国平均に近づいており、国語科を研究教科として、3年間研究を積み重ねてきた成果は見られる。今後は、文章や資料から読み取ったことを根拠として複数の情報と関連付けたり、必要な情報を取り出し根拠を明確にして自分の考えを文章にまとめたりする力の育成を図る。

【算数】

記述式の問題形式で正答率が低かった。要素に着目して数量を捉えたり、示された条件を基に調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述したりすることに課題が見られた。基本的な計算や数量・図形についての知識は身に付き、既習事項を活用して問題を解決する力は少しずつ育ってきている。今後は、目的に応じて適切な資料を選択し、数や言葉・式などを用いて説明したり、条件を満たして記述したりする力を養っていく。

質問調査より

「自分には、よいところがあると思いますか」「人が困っているときは、進んで助けていますか」において、最も肯定的な回答がそれぞれ15.2%、11.5%と、全国平均を大きく上回った。また、「あなたの家では主に何語で話していますか」の質問に対し、日本語以外の言語を使用している児童の割合が全国と比較して高い傾向がみられた。「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」「友達関係に満足していますか」の最も肯定的な回答が、それぞれ21.0%、7.9%全国平均より高いことから、多様な考えや文化をもつ友だちと関わりながら、互いの違いを認め合い、友だちの考えや意見を尊重したり、つながりを深めたりしていることがわかる。この結果は、これまでの人権教育の推進、教職員の児童一人ひとりへの励ましや自尊感情が高まるような日々の声かけの成果であると言える。

一方で、「毎日朝食を食べていますか」において、肯定的に回答する児童の割合は、10.9%全国平均を下回った。昨年度に引き続き「朝ごはんを食べよう」月間を設け、様々な取り組みを行うとともに、学校だよりや学校ホームページなどを活用して家庭に啓発し、基本的な生活習慣の確立をめざす。

今後の取組（アクションプラン）

今年度の結果を分析した課題に対して、児童にとってどんな指導方法が適切であったのかを検証する必要がある。そこからよりよい指導を実践していくための計画を、学力向上委員会を中心に立案し、それらを元に授業実践を行っていく。

今年度から算数科を研究教科とし、「Ａ 数と計算」を重点領域、研究主題を「主体的に問題を解決し、学ぶ喜びを実感する子どもを育てる」とした。ティーチング・エンパワーメント事業を活用し、スクールアドバイザー等の指導助言を通して、校内研修や指導者同士の相互参観を活発にすることで、授業改善につなげていく。

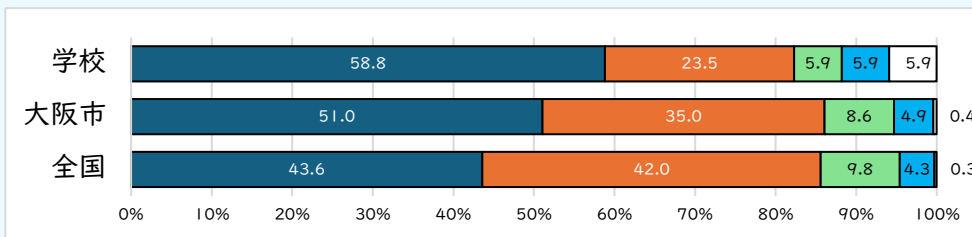
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（1）

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

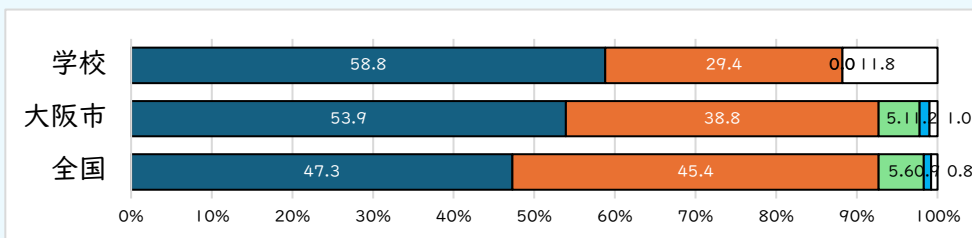
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8) 自分には、よいところがあると思いますか



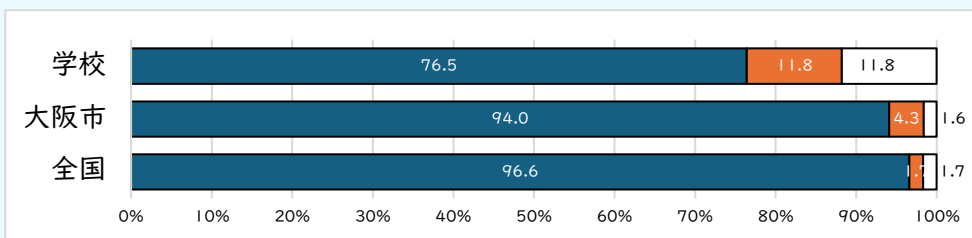
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(11) 人が困っているときは、進んで助けていますか



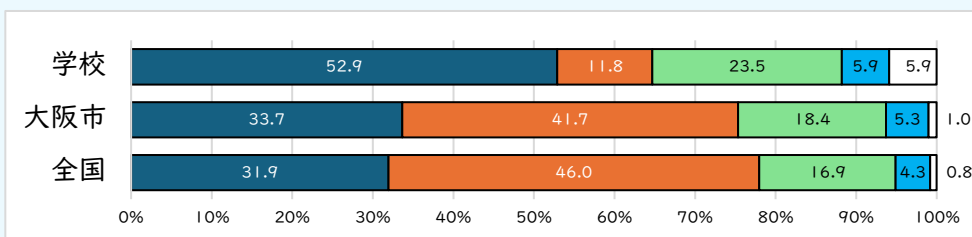
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(5) あなたの家では主に何語で話していますか



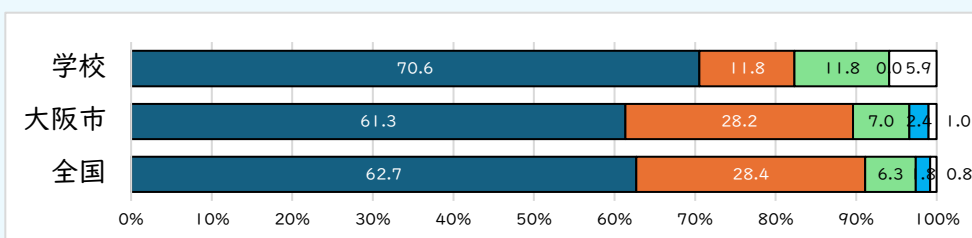
1 日本語
2 その他の言語

(16) 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(17) 友達関係に満足していますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（2）

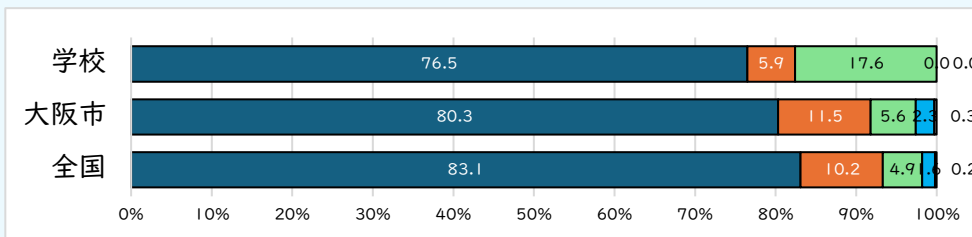
1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答

質問番号

質問事項

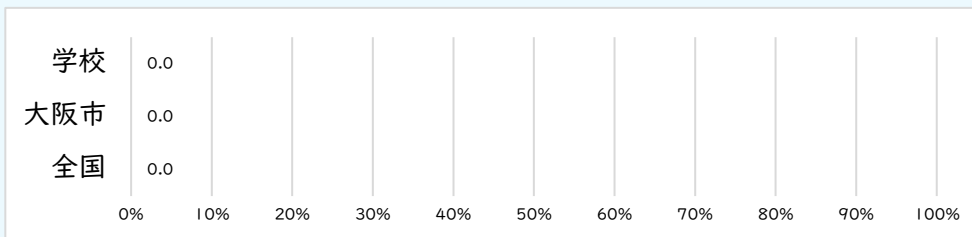
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(1)	朝食を毎日食べていますか
-----	--------------

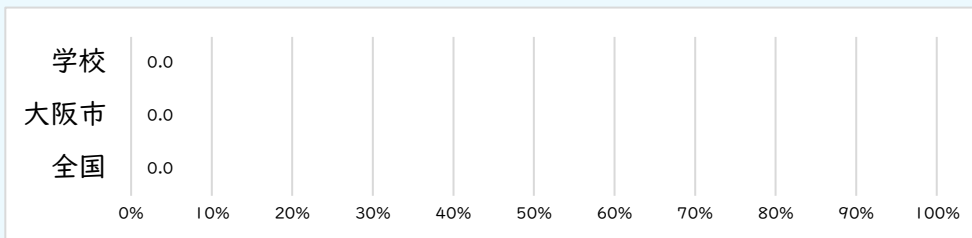


- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

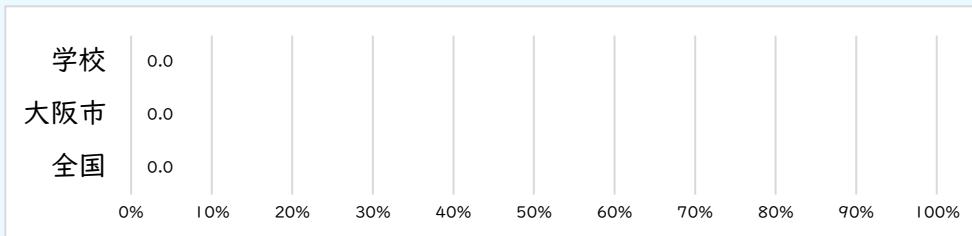
--	--



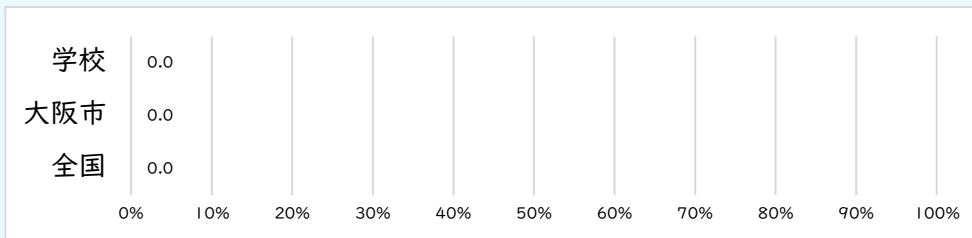
--	--



--	--



--	--



令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

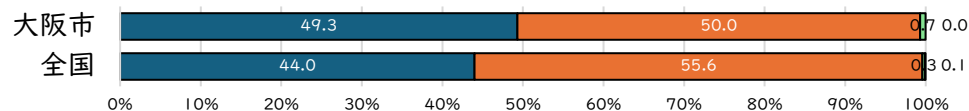
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(16)

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】 1 十分に取り入れている

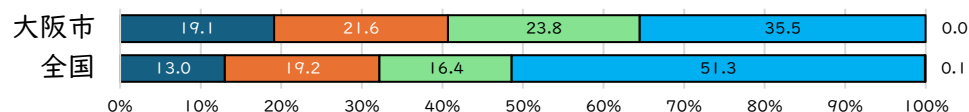


- 1 十分に取り入れている
- 2 一部取り入れている
- 3 全く取り入れていない

(22)

特定の教員が学級担任を務めるのではなく、複数の教員が共同で学級担任を務める体制（いわゆる、チーム担任制、グループ担任制）を実施していますか

【学校の回答】 1 全学年で実施している

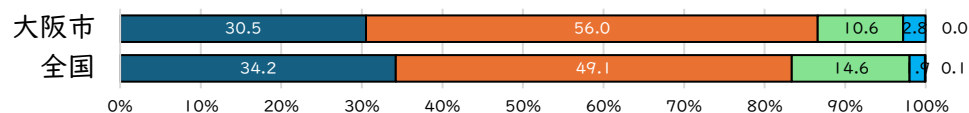


- 1 全学年で実施している
- 2 一部の学年で実施している
- 3 実施に向けて検討している
- 4 実施していない

(24)

児童にとって、学校施設全体として、児童が学びや生活がしやすく、居心地のよい建物だと思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

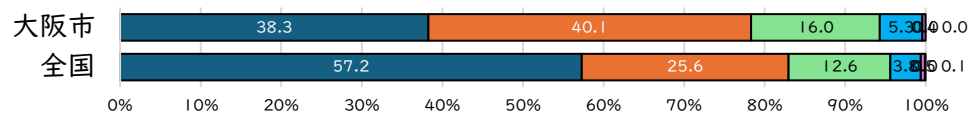


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(60)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

【学校の回答】 2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）

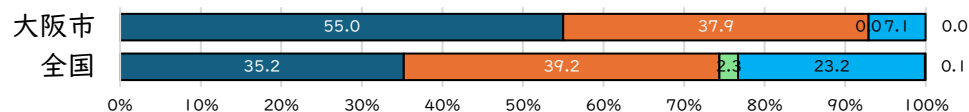


- 1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）
- 2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）
- 3 週3回以上
- 4 週1回以上
- 5 月1回以上
- 6 月1回未満

(74-1)

学校では、調査対象学年の児童のうち、発達障害を含む障害のある児童に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。（1）人的支援の配慮

【学校の回答】 1 十分に行った



- 1 十分に行った
- 2 一部行った
- 3 全く行わなかった
- 4 該当する児童がいなかった